

皇居前 宴、知事などから新年のあいさつ
 準備の受けられた。陸下からは「新年
 が、おめでとう。年頭に当たり国家の
 “六人 繁栄と国民の幸福を祈ります”と
 “道など
 お言葉があった。
 午後の皇居を色づく雪の静けさの中

甲B第163号証



川内バス乗降所
 川内小学校
 川内中学校

10月

【とことろ】温泉郡川内町松瀬川
 【展示住宅】約五十戸
 【関連権利】住宅相談コーナーなど
 協力 伊予鉄道株式会社
 株式会社 船越四回商店

ラブ小型機、天候悪化で

から東京・調布飛行場に向かった四人乗りの小型機が一日、離陸後間もなく
 警察庁、海上保安庁は飛行ルートに当たる紀伊半島付近の海を捜索して
 りが得られず、同様の連絡はほぼ確率零の見方が出ている。

後藤慶の
 石丸自
 福雄さん
 (一一)
 六三の
 で、四
 のメン
 ーセン
 百五十
 マチュ
 。家族
 機低二
 飛行機マ
 べしだ
 を計画
 飛行場
 燃料
 向かう
 が思わ
 三日
 白浜空
 時四十
 た。

霜明け早々、隣人らお手柄

南紀白浜空港、空港事務所によ
 ると、二日前九時の同空港の気
 象は霜降(シベリヤ)四十五
 時、小雨と霜降飛行に問題はな
 かった。しかし十五日には霜降
 が七時過ぎ、有規飛行の許可
 (限度)は七時ギリギリになってい
 たといふ。このため同空港では午
 五分後に地上との交通が切れてお
 けられた。

後からは、滑走路の凍結も
 を中止した。
 フライトプランによると、南紀
 白浜空港を離陸後、浜松上空を経
 由して調布に向かうことになり
 あり、午後一時ごろ到着の予定定
 った。しかし南紀白浜空港を出て
 五分後に地上との交通が切れてお
 め九州福岡にも輸出されている。

強盗を追跡捕える

新年を迎えたばかりの一日未
 明、新居浜市で民家に侵入し現金
 三千円を強奪した男が近所の人に
 見つかり、追跡されて取り押えら
 れ、新居浜署に強盗の現行犯で引
 き渡された。

捕まったのは、新居浜市西ノ土
 居町、会社員篠原勝(三三)。
 調べによると、篠原は同日午前
 二時四十分ごろ、近くの会社員真
 鍋猛広さん(三三)の勝手口からカ
 ラスを破って侵入、奥六畳の間で

寝ていた真鍋さんの妻ひとみさん
 (三三)に「麻ぐと殺すぞ」とお
 どし、ひとみさんから現金三千円
 を強奪した。
 真鍋さん宅の隣壁に住む理髪業
 者名寛一さん(三三)が、ガラスの割
 れる音に気づいて外を見て、勝
 手口付近に怪しい男が見えたため

翌日、一戸建ての住宅で捜索、二
 人で見分けたとされた。勝手口
 口から獲られた篠原が飛び出し、
 ブロックを投げて逃げる途中、追
 が、新名さんらは「ドロボー」
 と叫びながら約五十メートル追跡、初

暗転長野

一日午後、時ど、南守和郡内
 海村の家車と平巻を結ぶ平巻トン
 ネル内、御野町赤水、ハマチ養
 殖舎の織田孫吉さん(五三)が血だ
 らにならう死んでいるのを通り
 がかった近の高校生が見つけ、

ひき逃げ、歩行者即死

年始回り
 の帰途
 内海のトンネル内

同署へ知らせられたのは、約二
 十分後。引き寄せられたもので、付
 近には血だらけの肉片が飛び散り、
 即死の状態でた。同署は、ひ
 き逃げ事件と見て、近隣各署に手
 間合わせを出した。

接触、追突

保内のトンネル
 二日後二時五十分ごろ西守和
 郡保内町管内、国道一〇七号線の
 大隈トンネル内、愛知県東海市
 加木屋町、会社員西川彰さん(三三)
 運転の普通乗用車が、前方の西守
 和郡三崎町名取、建築業荒川秀夫
 さん(三三)の普通乗用車に接触、さ
 らに北守和郡大見町近水、銀行員
 だった。



保内中に不時着した米海兵隊のヘリコプター

十二月三十一日午後六時十五
 分ごろ、西守和郡保内町川之石、
 保内中学校グラウンドに米軍ヘリコ
 プター二機が不時着した。乗員六
 人、機体とも無事で、約二時間半
 後に離陸した。この二機は、米海
 兵隊の沖繩普天間基地の輸送用ヘ
 リで同日、沖縄から山口県の岩国
 基地へ飛行の途中だった。不時着
 前から保内上空を低空飛行、住民
 らを不審がらせていた。八幡浜署
 十二月三十一日午後六時十五
 分ごろ、西守和郡保内町川之石、
 保内中学校グラウンドに米軍ヘリコ
 プター二機が不時着した。乗員六
 人、機体とも無事で、約二時間半
 後に離陸した。この二機は、米海
 兵隊の沖繩普天間基地の輸送用ヘ
 リで同日、沖縄から山口県の岩国
 基地へ飛行の途中だった。不時着
 前から保内上空を低空飛行、住民
 らを不審がらせていた。八幡浜署

ございます。健康・長寿・幸福を。

贈ろう世界に、健康・長寿・幸福を。

船越 日本文学
 船越 日本文学
 船越 日本文学

船越 日本文学
 船越 日本文学
 船越 日本文学

城寺町の県道で同車、少年A(一)
 運転の普通乗用車が、公道を並
 で走っていた同市平田町、鴨川中
 学三年宮内誠君(一三)三人の自転
 車をねら、宮内君のほか同市安城
 寺町、鴨川中学二年尾崎哲也君
 (一三)、同市谷町、同、竹村功君
 (一三)がそれぞれ頭や足などに一週
 間から十日間ほどの打撲傷を負っ
 た。

松山西署の調べによると、Aが
 前を走っていた普通乗用車を追い
 越した際、ハンドル操作を誤って
 道路右側の歩道へ乗り上げ、宮内
 君らの自転車をはねた。宮内君
 は同日朝から学校の公民館へ剣
 道の初げこに行き、自宅へ帰る
 途中で、十四、五人が歩道を一列
 にならう走っていた。

新年会で火事、42人死ぬ

キャベツ、分ナツ、一日A
 共同、カナダ東部ベック州の
 シャペー、一日未明、ライオンズ
 クラブ主催の新年会が開かれてい
 た会場で火災が発生、ケバツク警
 察の発表によると、四十二人が死
 亡したほか、五人がひどいヤケ
 ドを負ったと報告された。

心臓にいたわりを!